

ウリトンネの1年を振り返る

今年はこんな1年でした

ウリナラをめぐる情勢が激変！ 総聯第24回全体大会

今年の「新年の辞」をきっかけに大きく動いた朝鮮半島情勢。年明け早々に北と南で高位級政府代表団の相互訪問、ピョンチャンオリンピックでの合同入場、合同チームでの参加、そして4月、5月、9月の3度にわたる北南首脳会談と「板門店宣言」「9月平壤宣言」。

現在朝鮮半島の北と南では軍事合意書の履行により地上、海上、空中のすべての空間で敵対行為が中止され鉄道、道路が連結され必要に応じて人の往来が行われています。

また、史上初となる朝米会談、朝中首脳会談を通してウリナラをめぐる国際情勢も大きく変わりました。

来年は平和統一の大通路がより一層大きく開かれることでしょう！

今年は4年に一度行われる全体大会があり、ここで総聯が今後掲げていく新たな課題が提起されました。福島県本部でも大会決定を執行するための本部・支部合同定期大会、各団体定期大会が行われ過去4年間の活動を総括し、役員にセセデトンポをむかえて新しい体制を整えました。

みんなのハッキョをみんなで守ろう！

学生数減少によって少々さびしいウリハッキョですが、県内トンポー丸となってハッキョを支援しようと様々な活動が行われました。青商会では今年もチャリティーコンペを開催して多額のチャリティー金を寄付してくださいました。ニヨメンではオモニ会の活動を積極的にバックアップしたし、ハルモニ・ハラボジたちは販売活動で得た収益でおいしい給食を作ってくださいました。「朝鮮学校を支援する会」をはじめとする日本の方々も募金活動を今年も行い多額の寄付をして下さり、そば打ち体験や学校行事への参加などで支援してくださいました。学生たちも支援に応えようと日頃の学校生活を頑張ることはもちろん、趣向を凝らした運動会、作文コンクールで1位入賞、コマチェック大会での活躍などで私たちに喜ばせてくれました。

地域のトンポとともに

今年も1年を通して季節ごとにウリトンポ達が集まって楽しく過ごしました。

1月には「同胞新春のつどい」、各支部ごとに桜が咲いたら「花見」、夏には8.15を祝う夜会、年末には忘年会が行われました。特に中通支部の忘年会は「日頃ニヨメンのオモニ達にはお世話になっているから、今回は総聯支部の(男性)役員たちが料理を作ります」と言って飲食店経営の役員を中心においしい「ホルモンチゲ」を作ってくださいました。

参加者たちからは大好評を得ました。来年もよろしくお願ひしますね～

セセデ家族のイベント

東北の各地を巡回して行ってきた「東北 KK フェスタ」、今年初めて福島県内で行う予定でした。万全の準備をして7月28日の開催を待つだけだったのですが、大型台風の影響を考えて前日に中止という苦渋の決断を下しました。来年リベンジ開催します。ご協力よろしくお願いいたします。

12月22日にニヨメン郡山分会の呼びかけでオンマとオモニのクリスマス会が行われました。初めて会った子供たちもすぐに仲良くなってサンタクロースからのプレゼントをもらいおいしい料理が並んだ食卓を囲んで楽しく過ごしました。その後市内のここにこ子供館に場所を移して思いっきり遊んできました。

2018年のスタートは新春のつどい

日時 2019年1月12日(土)午後2時
 場所 ベルヴィ郡山館
 参加費 4,000円 夫婦割引 7,000円
 高校・大学生 3,000円 小中学生以下無料

今年1年間を振り返り、まさに歴史の転換期の真ただ中にいたことを実感する日々でした。昨今の頃、軍事境界線上で北と南の兵士が握手する場面を誰が想像したことでしょう。来年は私達にとってもっとも素晴らしい事がたくさんおきることとされます。トンポヨロブ、よいお正月をお過ごしください！